

平成29年9月27日(水) 9:45~
日立市民運動公園野球場

2017JABA関東選抜リーグ戦
Aブロック 4回戦

VS JX-ENEOS

初回、1番・吉田がヒットで出塁すると1死1塁から3番・泉澤が左中間へ先制の2ランホームラン！幸先良く2点を先制する！

走者を出すものの追加点を奪えなかった打線は6回、3番・泉澤、6番・井村の2塁打2本で1点を追加すると、7回には2死1、3塁から4番・大野のタイムリーヒットでさらに1点を追加、4点差に広げる！

8回は7番・小川のライトポール際へのソロホームラン、9回は1番・吉田のライトへのソロホームランと2本のソロホームランで1点ずつ追加！5点差で最終回の守備を迎える。

9回到点とされて試合は1死満塁から始まる延長タイブレークに突入。10回は相手のバッテリーエラー、1番・吉田の犠牲フライ、代打・増野のレフト前タイムリーヒットで満塁の走者を全て返し、鮮やかに3点をもぎ取る！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
明治安田生命	安打	2	2	0	0	0	2	2	1	2	1	12
	得点	2	0	0	0	0	1	1	1	1	3	9
JX-ENEOS	安打	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	6
	得点	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	6

先発の三宮は初回を三者凡退で立ち上がると、6回まで許した走者は2回の四球の1人のみ、ノーヒットピッチングを続ける！

7回、三宮は先頭打者に3塁打を打たれこの試合初めてのヒットを許す。しかし後続をきっちりと打ち取り、内野ゴロの間の1失点のみに抑える！
8回は三者三振に打ち取って1安打ピッチングを続ける！

9回、先頭打者を三振に打ち取ったかと思いきや振り逃げで出塁を許すと、三宮はそこから3連打を浴び2点を失い6-3とされ、なおも無死2、3塁というところで降板、2番手として鈴木がマウンドに上がる。鈴木はヒットで1点を失うも後続をゲッツーに打ち取り6-4の2点リードで2死2、3塁までこぎつけるが、ここで6番に同点の2点タイムリー3塁打を浴び降板、3番手の岡が登板する。岡は2死3塁の一打サヨナラのピンチを一球でしのぐと、タイブレークにより1死満塁から始まる10回も無失点で切り抜け9-6で辛くも勝利した！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	6	吉田	総合法人第五部	6	3	2	1		1	2	1	2		0.667	
2	5	木田	所沢支社	5	5	1	1							0.200	
	H→9	増野	川崎支社	1	1	1	1			1				1.000	
3	9	泉澤	武蔵野支社	5	4	3	1	1	1	2	1			0.750	
	H	加藤	八王子支社	1	0	0						1		#DIV/0!	
	5	木内	横浜支社	0	0	0								#DIV/0!	
4	DH	大野	池袋支社	6	6	1	1			1				0.167	
5	7	竹内	町田支社	5	4	0						1		0.000	
6	8	井村	東京マーケット開発部	4	4	2		2		1				0.500	
7	3	小川	町田支社	4	3	1			1	1		1		0.333	
	R	手銭	総合法人第三部	0	0	0								#DIV/0!	
	3	島田	八王子支社	0	0	0								#DIV/0!	
8	2	森川	横浜支社	4	4	1	1							0.250	
	2	道端	丸の内支社	0	0	0								#DIV/0!	
9	4	新城	新宿支社	4	4	0								0.000	
計				45	38	12	6	3	0	3	8	1	2	5	0.316

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	三宮	横浜支社		8 0/3	29	102	4 3	1 4	2 2			2.25
2番手	鈴木	千代田支社		2/3	4	22	2 0	1 2	2 2			27.00
3番手	岡	所沢支社	○	1	3	14	0 0	0 0	0 0			0.00
計				9 2/3	36	•	6 3	2 6	4 4			3.72